

現在の救急の状況について①

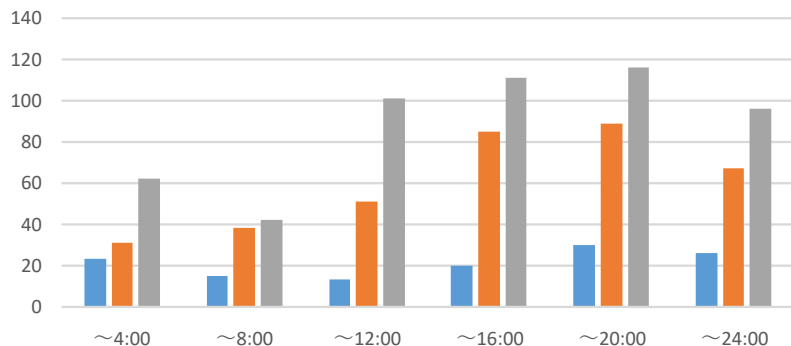
- コロナ流行前・第5波と比較して、**東京ルール発生件数が増加**
- 区部・多摩地域とも、**東京ルール発生件数が増加傾向**である

※以下の対象期間における**東京ルールの発生状況**について集計（※ 新型コロナ疑い東京ルールを含まない）

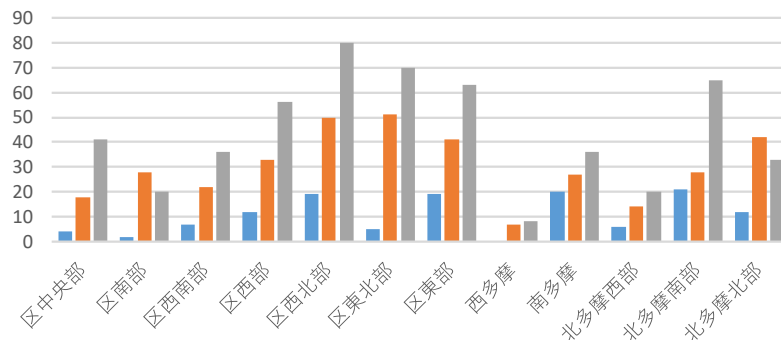
- ① R2.1：令和2年1月12日(日)、1月13日（祝）、1月14日（火）の3日間 **127件**
- ② R3.8：令和3年8月 8日(日)、8月 9日（祝）、8月10日（火）の3日間 **361件**
- ③ R4.1：令和4年1月 9日(日)、1月10日（祝）、1月11日（火）の3日間 **528件**

■ R2.1
■ R3.8
■ R4.1

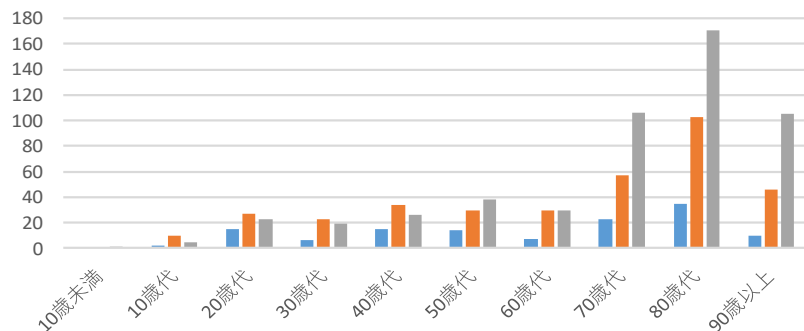
発生時間帯別件数



発生医療圏別件数

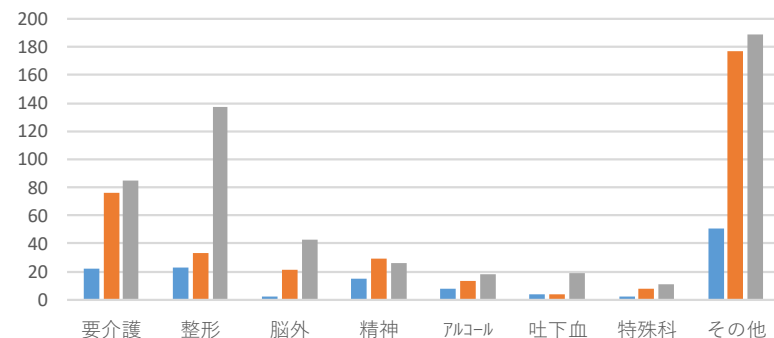


年代別件数



キーワード別件数

※R4.1その他内訳
発熱23 呼吸苦25 その他141

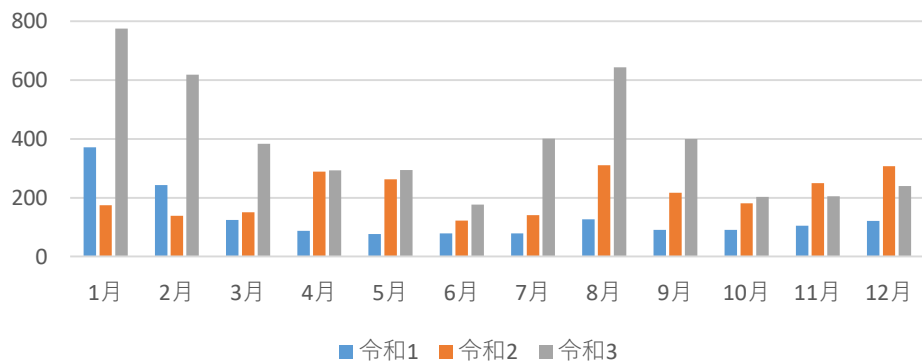


現在の救急の状況について②

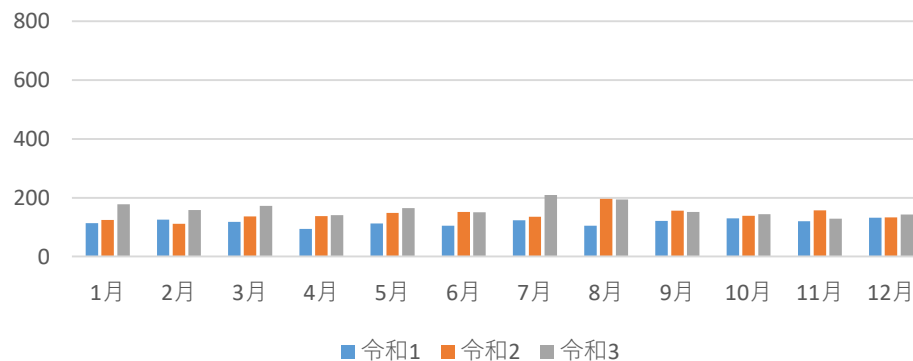
- 令和元年から3年における東京ルールの**キーワード別件数**を比較すると、「**要介護**」「**整形外科**」「**脳神経外科**」の**件数**（特に「**要介護**」）が**増加**している。

東京ルール キーワード別×月別の発生件数について(速報値)

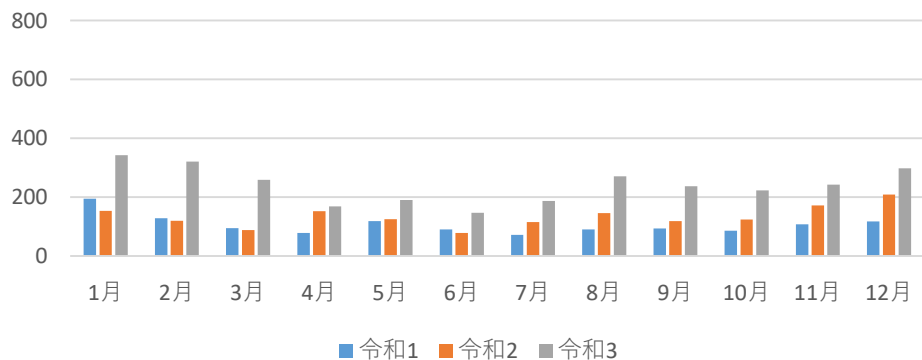
要介護



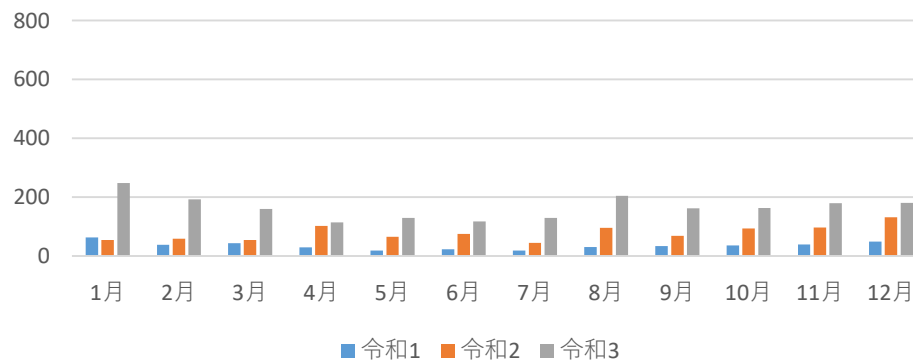
精神・薬物中毒



整形外科



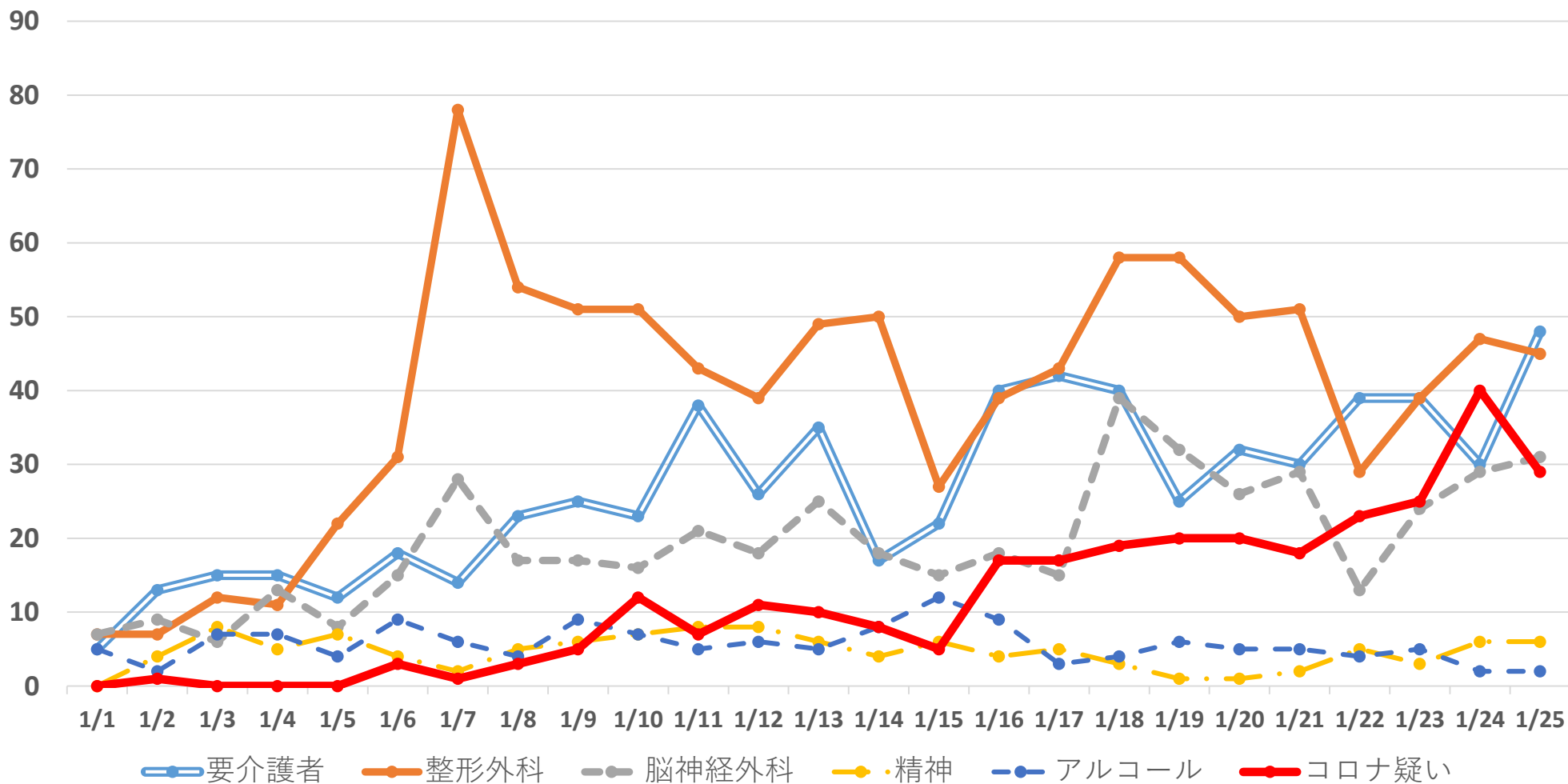
脳神経外科



現在の救急の状況について③

- 令和4年1月における東京ルールキーワード別実績では、「整形外科」や「要介護者」の件数が「コロナ疑い」を上回り多くなっている。

東京ルールキーワード別実績（令和4年1月1日～1月25日・速報値）

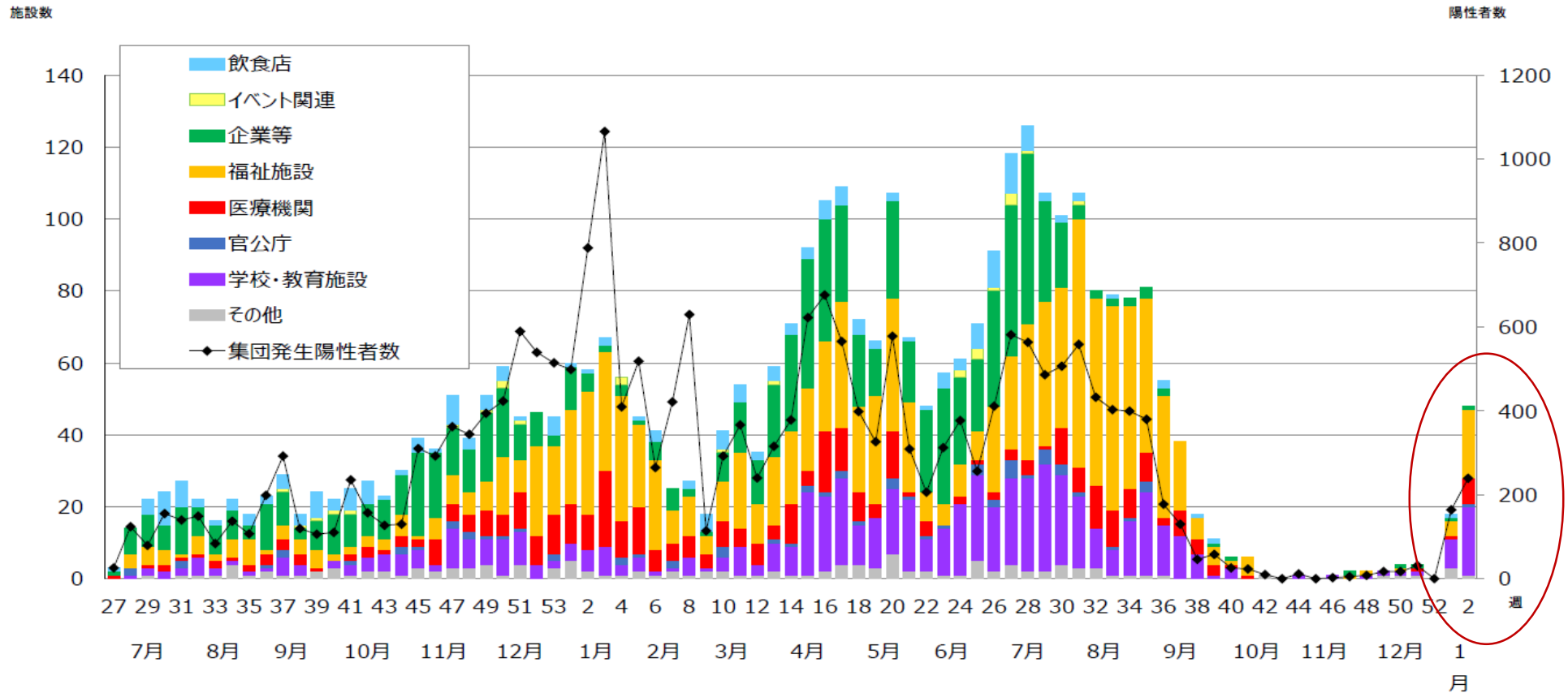


当日中に搬送が必要な基準について

—その日のうちに搬送しなければ亡くなってしまうような方と考える基準—

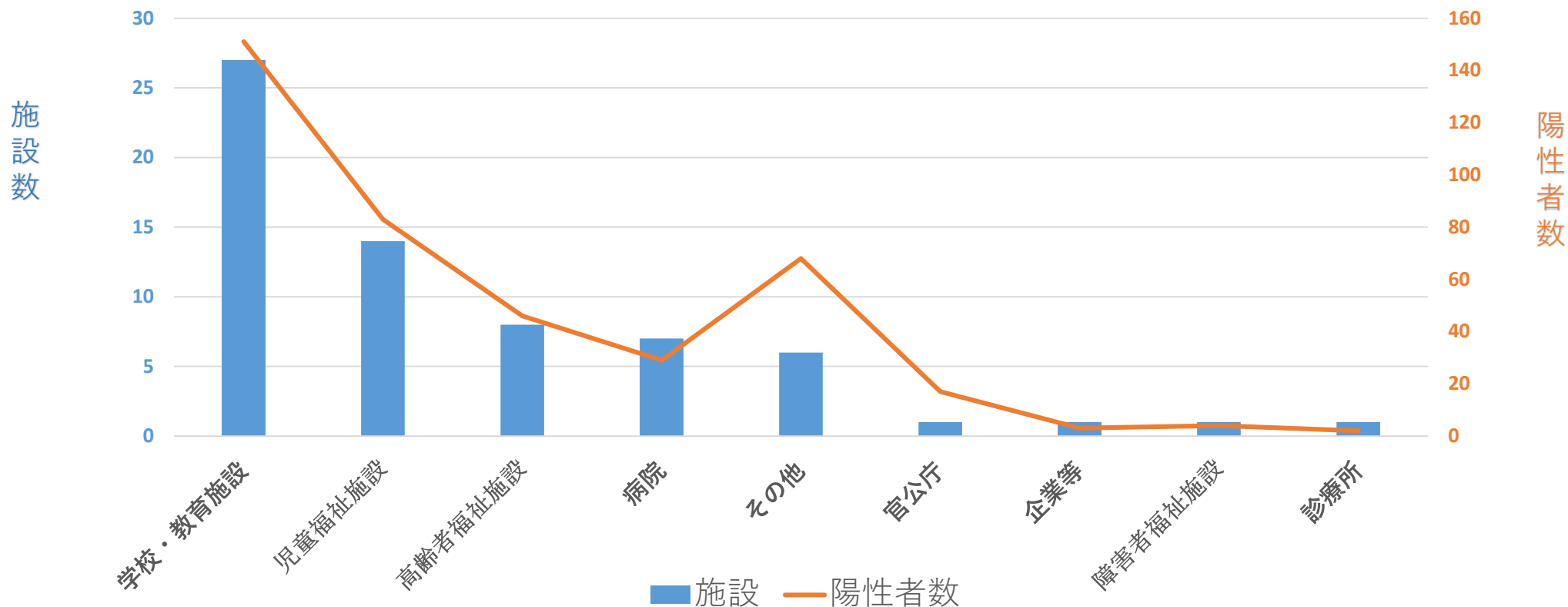
1. 意識レベルが低下した場合
2. 呼吸困難、SpO₂が90%以下、又は頻呼吸（ ≥ 30 回/min）になった場合
3. 収縮期血圧90mmHg以下になった場合
4. その他、緊急で処置・治療を行わないといけない状態（例：吐血）にあると判断する場合

都内における集団発生状況



✓ オミクロン株による感染拡大を受けて、**集団発生事例も急増傾向**

都内における集団発生の状況 1 月分（1 月 1 6 日まで速報値）



✓ 本年 1 月以降では、

小学校や高校などの「**学校・教育施設**」、保育園などの「**児童福祉施設**」、
デイサービス、特養などの「**高齢者施設**」での発生が増加